

猛暑・渇水による農作物等への被害に係る緊急金融支援について

1 支援の目的

今夏の猛暑・渇水により被害を受けた農業者等の経営の維持・安定を図るため、資金調達を行う農業者等の利子及び保証料負担を軽減する緊急金融支援を実施する。

2 支援の概要 ※詳細は添付したチラシに記載

(1) 融資実行後2年間の利子及び保証料助成

融資実行後2年間の利子及び保証料相当額に係る農業者等の負担をゼロまたは軽減するよう支援する。

(2) 新潟県農林水産業振興資金(8号資金)を設定する金融機関への利子補給

償還期間中の農業者等の金利が低利となるよう金融機関に利子補給する(最大7年間)。

【市の支援内容と農業者等の負担】

支援対象資金 (取扱金融機関等)	市の支援内容			農業者等の実質負担	
		利子	保証料	利子	保証料
令和5年度緊急農業 経営安定資金 (JAえちご上越)	2年間	—	全額相当を 補助	0.00%	0円
	3年目～	—	—	2.0%	全額
新潟県農林水産業 振興資金(8号資金) (民間金融機関※ ₁)	2年間	2.05% 補給	全額相当を 補助	0.00%	0円
	3年目～	1.70%補給	—	0.35%	全額
農林漁業セーフティ ネット資金 (日本政策金融公庫)	2年間	0.45～0.85% 補給※ ₂	— ※ ₃	負担なし	— ※ ₃
	3年目～	—	— ※ ₃	0.45～ 0.85%※ ₂	— ※ ₃
猛暑等を影響とする 緊急特別融資 (民間金融機関)	2年間	最大0.85% 補助	全額相当を 補助	0.85%超 過分	0円
	3年目～	—	—	全額	全額

※₁ 契約締結前のため別途、市のホームページ等で周知

※₂ 農林漁業セーフティネット資金の貸付利率は直近の利率を記載(毎月変動)

※₃ 農林漁業セーフティネット資金は保証料が不要

(3) 資金及び融資の対象者

今夏の猛暑・渇水で農畜産物等の被害を受け、収入減少等が見込まれる農業者等

(4) 緊急金融支援の申込期間

- ・令和5年10月2日（月）から令和6年3月29日（金）まで
（上記期間内に融資実行を完了すること）

3 農業者等への周知方法

- ・市ホームページ、市公式SNS、上越市農林水産部のSNS公式アカウント等で周知するほか、えちご上越農業協同組合と連携して農業者に周知する。
- ・市内の金融機関及び農業関係機関等に緊急金融支援のチラシを送付し、相談に来られた農業者等にご案内いただく。

重要

令和5年の猛暑・渇水により影響を受けている

農業者等の皆様への緊急支援

市では、今夏の猛暑と渇水により、経営に影響を受けている農業者等の皆様を対象に、経営の安定化を目的とした緊急金融支援制度を創設しました。

対象となる方

次の要件をいずれも満たす必要があります。

- 市内に住所又は事業所を有すること。
- 市税を完納していること。
- 補助金の交付を申請する日において、継続して農業等を行っていること。
- 令和5年猛暑・渇水による収入の減少を理由に借入れをすること。



枯死した稲と稲穂



発芽不良のあったそばのほ場

対象の資金

○令和5年度緊急農業経営安定対策資金(JA)

市の支援 ・借入れ後2年分の保証料相当額を一括補助

	内 容
融資対象者	猛暑・湯水被害により収入減少等が見込まれる農業者 ※対象品目は、稲作および園芸作物、果樹、花卉、畜産物といった農畜産物全般
融資限度額	2,000万円
融資金利	年2.0%（固定金利） 実質金利 1～2年目 0.00% （県信連とJAの利子補給により無利子） 3年目～ 自己負担
保証料	借入れ後 2年分の保証料相当額を一括補助 （3年目以降は自己負担） ※借入れ時の保証料率を適用します。
融資期間	10年以内（うち据置期間2年以内）
取扱期間	令和5年10月2日（月）～令和6年3月29日（金） ※令和6年3月29日（金）までの貸付実行案件を対象とする。

<問い合わせ・ご相談>

融 資 課：025-527-2002 上越支店：025-524-6444 浦川原支店：025-599-2331
中央支店：025-524-3930 三和支店：025-532-2311 頸城支店：025-530-2321
新井支店：0255-72-2260 はまなす支店：025-536-2283 有田支店：025-543-2661
関山支店：0255-82-2002

○農林漁業セーフティネット資金(日本政策金融公庫)

市の支援 ・借入れ後2年分の利子相当額を一括補助

	内 容
資金用途	社会的・経済的環境の変化等により経営状況が悪化している場合に農林漁業者の経営の安定に必要な資金
融資対象者	認定農業者、主業農林漁業者、認定新規就農者、集落営農組織
融資限度額	一般：600万円 特認：年間経営費の6/12又は粗収益の6/12に相当する額のいずれか低い額（簿記記帳を行っている場合）
融資金利	年0.45～0.85%（令和5年9月19日現在。利率は改定されます。） 実質金利 1～2年目 0.00% 3年目～ 自己負担
保証料	不要
融資期間	15年以内（うち据置期間3年以内）

<問い合わせ・ご相談>

日本政策金融公庫 新潟支店 農林水産事業：025-240-8511

○新潟県農林水産業振興資金(8号資金)

市の支援

- ・融資金利が0.35%となるように金融機関に利子補給を実施
- ・借入れ後2年間は無利子となるように上乗せして利子補給
- ・借入れ後2年分の保証料相当額を一括補助

	内 容
融資対象者	農業、林業又は漁業を営む個人、法人又は団体で、令和5年夏季の高温及び濁水により被害を受け、農作物等の販売金額（売上高）の減少が平年（過去3か年の平均）の販売金額（売上高）の100分の10以上であることが見込まれる者
融資限度額	600万円
融資金利	基準金利 下記実質金利になるよう市が金融機関に利子補給 実質金利 1～2年目 0.00% 3年目～ 0.35%
融資期間	7年以内（うち据置期間2年以内）
保証料	借入れ後 2年分の保証料相当額を一括補助 （3年目以降は自己負担） ※借入れ時の保証料率を適用します。

<問い合わせ・ご相談>

上越市役所農村振興課管理係 電話 025-520-5752

Mail nousonshinkou@city.joetsu.lg.jp

※取扱いが可能な金融機関や取扱いの開始日は、農村振興課までお問い合わせください。

○民間金融機関による猛暑や濁水被害に係る緊急特別融資

市の支援

- ・借入れ後2年間の利子相当額（最大0.85%）を一括補助
- ・借入れ後2年分の保証料相当額を一括補助

	内 容
融資対象者	濁水や猛暑の影響により資金繰り等に影響を受けた農業者等
融資金利	実質金利 1～2年目 0.85%を超過した金利を自己負担 3年目～ 自己負担
保証料	借入れ後 2年分の保証料相当額を一括補助 （3年目以降は自己負担） ※借入れ時の保証料率を適用します。

<問い合わせ・ご相談>

上越市役所農村振興課 管理係 電話 025-520-5752

Mail nousonshinkou@city.joetsu.lg.jp

※取扱いが可能な金融機関や取扱いの開始日は金融機関によって異なりますので、農村振興課までお問い合わせください。

申込期間

令和5年10月2日(月)から令和6年3月29日(金)まで
※期間内に融資実行が完了していることが要件になります。

お手続きの流れ ※新潟県農林水産業振興資金(8号資金)以外

※新潟県農林水産業振興資金(8号資金)については、お取扱金融機関を市農村振興課に御確認いただき、金融機関で手続きを行ってください。

1 相談

金融機関へ融資の相談を行います。



2 事務手続き

融資を受けるために必要な手続きを行います。併せて、融資を受ける方の資金借入れに関する資料について、金融機関が市に提供することへの同意書を提出します。



3 審査・貸付実行

金融機関での審査があります。審査後、金融機関が貸付を実行します。



4 市への補助金交付申請

補助事業の対象要件を満たしている方は交付申請書を市へ提出します。



5 審査・交付決定

市は補助金の交付申請書類を審査した後、補助金の交付決定を行い、その結果を申請者に郵送します(交付決定通知)。



6 請求書提出

交付決定通知に同封の請求書を期限までに市へ提出します。



7 補助金の交付

請求書の審査を行い、補助金を交付します(口座振込)。

<問い合わせ・ご相談>

上越市役所 農村振興課

電話 025-520-5752

Mail nousonshinkou@city.joetsu.lg.jp

古径の芸術せかいへ、ようこそ

KOKEI 140

小林古径生誕
140th
Anniversary

生誕140年

小林古径の 世界

The World of KOBAYASHI KOKEI
— A Retrospective of his Life and Work

2023年 10月21日[土]

▶ 11月19日[日] 会期中無休

開館時間 | 午前9時～午後5時

▶ 庭園紅葉ライトアップ期間(11/11[土]～11/19[日])は午後7時まで延長開館

会場 | 小林古径記念美術館

▶ 〒943-0835 新潟県上越市本城町7-1(高田城址公園内)

入館料 | 一般 700円(560円) 小・中・高生 350円(280円)

▶ ()内は20名以上の団体割引料金、幼児及び上越市内の小・中学生は無料

▶ 障がい者手帳、ミライロID提示者は半額で入館できます

主催 | 小林古径記念美術館・新潟日報社

芥子(大正10年)東京国立博物館

Image: TNM Image Archives

 小林古径記念美術館

Kobayashi Kokei Memorial Museum of Art

電話 025-523-8680 FAX 025-530-6033

<https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/kokei/>

小林古径

KOKEI



唐菊黍（昭和14年）東京国立近代美術館

上越市出身の日本画家の巨匠、小林古径（1883～1957）は明治・大正・昭和へと移る激動期の中で、日本美術院をその活動舞台の中心として活躍しました。古径は写生を基本とする中で、歴史画や大和絵、琳派、日本の古画などを徹底的に研究して近代的な感覚を取り入れて成熟させた「新古典主義」とも呼ばれる画境に到達し、近代日本美術史に確かな足跡を残しました。大作から小品に至るまで鋭い観察眼と確実な描写力で対象をとらえ、美しい描線と色彩をまとった高い品格のある作品を残しています。

本展覧会では、古径生誕140年を記念して初期から晩年までの作品を展示し、古径の画業を回顧します。また、作品とあわせて関係資料や当館敷地内に整備されている小林古径邸（国登録有形文化財）と画室もご覧いただき、「古径の芸術世界」を紹介します。

01. 古径芸術の萌芽

02. 大正期の飛躍



開館時間 午前9時～午後5時

▼庭園紅葉ライトアップ期間（11月11日～11月19日）は午後7時まで延長開館

会場 小林古径記念美術館

▼〒943-0835 新潟県上越市本城町7-1（高田城址公園内）

入館料 一般 700円（560円）
小・中・高生 350円（280円）

▼（ ）内は20名以上の団体割引料金、幼児及び上越市内の小・中学生は無料
▼障がい者手帳、ミラロID提示者は半額で入館できます

主催 小林古径記念美術館・新潟日報社



小林古径記念美術館

Kobayashi Kokei Memorial Museum of Art

電話 025-526-8980 FAX 025-526-0600

https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/kokei/



Nipponia Niigata



小林古徑 画室にて(昭和24年頃)

03.
戦時下での制作

04.
成熟の古徑芸術



展示期間 10/21~11/3



生誕140年

小林古徑の 世界



The World of KOBAYASHI KOKEI
— A Retrospective of his Life and Work

2023年

10月21日[土] ▼ 11月19日[日]

会期中無休

05. 関係資料で古径を知る

当館では古径作品のほかに身の回り品などの関係資料を取蔵しています。幼年誌の附録として作成したすどろくや半古塾生たちの寄せ描き、そして若き古径が独身時代に後の妻となる三好益へ宛てた書簡などにより、初期の画業や知られざる古径の素顔を知ることができます。



二十四孝すどろく『幼年の友』附録



古径自筆の書簡

06. 古径の住まいと画室

当館敷地内には古径が東京・大田区南馬込に建てた住宅が移築されています。この小林古径邸は、建築家・吉田五十八が昭和9年(1934)に設計した近代数寄屋建築で、現在は国登録有形文化財となっています。今回、本邸では古径関係資料の展示、画室では作品制作の様子を再現します。



小林古径邸本邸外観



本邸客間



画室

【交通案内】

公共交通機関でお越しの場合

- えちごトキめき鉄道「高田駅」から、徒歩約15分
 - 「高田駅前案内所」からバスにて「高田城址公園」下車、徒歩約5分
- 車でお越しの場合
- 北陸自動車道 上越ICをおりて、国道18号線 鴨島立交差点右折、高田城址公園内(約15分)
 - 上信越自動車道 上越高田ICをおりて、高田城址公園内(約10分)



各種公式SNS

関連イベント

学芸員によるスライドトーク『小林古径の生涯と作品』

日時：11月3日(金・祝) 午後1時30分～
会場：二ノ丸ホール
講師：笹川 修一(小林古径記念美術館 統括学芸員)
料金：無料(ただし、展覧会入館料が必要となります)
定員：30名(要事前申込み、先着順)

ワークショップ『オリジナル絵巻をつくろう!』

日時：10月28日(土) 午後1時30分～午後3時30分
会場：二ノ丸ホール
講師：洞谷 重里佐(日本画家、日本美術院 院友)
内容：絵巻について学んだあとに自分だけのオリジナル絵巻をつくります。
対象：小学3年生から小学6年生まで
料金：500円
定員：10名(要事前申込み、先着順)



秋の美術館コンサート

1. サロンコンサート ～ ハープとフルートの響き ～

日時：11月11日(土) 午後5時30分～午後8時(午後6時30分開演)
会場：二ノ丸ホール
料金：3,000円(展覧会観覧料、エルミターージュのデリとワイン&ソフトドリンク付き)
※午後5時30分から学芸員による展示解説を行います
定員：30名(要事前申込み、先着順)



2. 親子で楽しむハープコンサート

～ ジブリ・ディズニーをハープ&フルートで～
日時：11月12日(日) 午後1時30分～午後2時30分
会場：二ノ丸ホール
料金：無料(参加者は当日に限り展覧会もご覧いただけます。CDのお土産付き)
定員：親子30組(0歳からでも可、当日午後1時から整理券を配布)
親子向けコンサートは申込み不要です。

出演：ハープ・森下 恭江、フルート・薄田 真希、ピアノ・高島 真悟
協賛：Jマテ、ホールディングス株式会社・おひさま耳鼻咽喉科
協力：ワインサロン エルミターージュ

＜イベント申込み方法＞

各イベントの申込みは9月15日(金)から受付開始
参加をご希望の方は、下記の必要事項をメールまたは電話でお伝えください
①イベント名 ②参加者氏名 ③住所 ④連絡先(電話番号)
メールアドレス：kokei-koza@city.joetsu.lg.jp 電話：025-523-8680
定員になり次第、受付を終了します

庭園紅葉ライトアップ

日時：11月11日(土)～11月19日(日) 日没～午後7時
※期間中は午後7時まで延長開館
会場：美術館庭園内



【次回展覧会のお知らせ】

生誕140年 小林古径素描展

会期：2023年12月2日(土)～2024年3月10日(日)

小林古径の素描作品群は、いわば「芸術の源泉」といえることができます。今回は生誕140年を記念し、当館所蔵の1,300点におよぶ素描作品群のなかから、さまざまな模写や植物の写生などを一堂に展示し、本画とは異なる素描の魅力に迫ります。



菊(習作)小林古径記念美術館